

# 英語科学習指導案

実施日 平成22年11月29日(月)

実施クラス 2年2組

授業者 小林 博子

## 1 指導単元 New Horizon 2 Unit 6 Christmas is coming

## 2 単元設定の理由

本単元では、クリスマスの由来や "Silent Night" の歌の誕生の経緯が扱われている。こうした教科書の内容を通して、欧米の人々にとってのクリスマスの意味や習慣を知り、異なった文化や歴史に関する理解を深める良い機会になる。言語材料としては、There is ~. There are ~. という表現と動名詞の用法を学ぶ。

## 3 単元の指導目標 (学習指導要領(現行)(3)--エ(イ))

(1) 本文の内容の質問に対して積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする。

(2) There is ~. There are ~. の形・意味・用法を理解し、質問や答えたりする。

動名詞の主語としての用法・目的語としての用法を理解して、表現する。

(3) Unit 6 の本文の内容を読み取ることができる。

There is ~. There are ~. や、動名詞を用いた英文を聞いて、理解できる。

(4) クリスマスの由来やグリーティングカードの習慣を理解し、カードを書く。

## 4 単元の指導計画(6時間扱い)

1時間目: Starting Out: There is ~. There are ~. 本文の内容理解。

2時間目: Dialog: Is there ~? Are there ~? の Q&A を表現する。本文の内容理解。(本時)

3時間目: Reading for Communication: 動名詞の文を表現する。本文の内容理解。

4時間目: Reading for Communication: 過去形の文の表現と内容理解。

5時間目: Unit 6 のまとめ 6時間目: グリーティングカード作成

## 5 単元の評価

(1) B 評価 ペアワークに意欲的に取り組み、限られた時間内に会話できる。

得た情報を元に疑問文と答えを正しく3問以上書ける。

(2) 支援を必要とする生徒(C評価)への手立て

意欲的に取り組めるように声をかけ、ペアの生徒も励まし、最低1問は読んだり書いたりできるようにさせる。

## 6 授業改善のポイント

(1) 研究主題との関わり

昨年度から一貫して、元気よく大きい声で英語を話したり英文を読んだりするように指導しており、多くの生徒がそれを実践できている。生徒同士が英語で会話する機会も多く取り入れ、友達と学び合う機会を多く設ける。

(2) 授業評価の結果分析をふまえて

概ね、授業を楽しく積極的に受けている生徒が多いことを表している。2年生になり授業の内容の難易度が増し、十分に内容理解できていない生徒もいるので、身近な場面設定を工夫し、効果的に教材を提示し、生徒の理解度を深める。

(3) 学力調査の結果分析をふまえて

どの観点も全国平均を上回っている。特に本校の課題である「書くこと」の能力も伸びており、日々の活動を継続する。

(4) 「言語活動の充実」の観点から

生徒同士が対話活動をするとき、生徒が自然に英語で会話できる場面設定の工夫をする。ペアやグループで積極的に対話する雰囲気作りを心がける。

## 7 本時の授業(2時間目)

(1) 本時のねらい

・グループワークやペアワークで積極的に会話する。

・Is there ~? Are there ~? を用いた疑問文と答えを話したり書いたりできる。

## ( 2 ) 本時の展開

	学習内容	教師の働きかけ	予想される生徒の反応	指導上の留意点(評価)
導入 10分	Greeting  word test listening test Let ' s chat  drill #2 3 review	Good morning, everyone. How are you today? New words の小テスト listening test を行う。 ( #17 ) ( CD33 ) 会話の warm-up ( Let ' s chat 9.10 ) ( Q:B,A:G ) Line 3 縦横ドリルを行う。 There is , There are の復習。	Good morning, Angel. Fine, thank you, and you? 単語を正確に書く。 集中して聴く。  ペアで意欲的に会話する。  20 秒で読み、2 分で書く。 There is , There are で言う。	元気よくあいさつできているか。(意欲) 単語を書けるか。(知識) 内容を理解できるか。(理解) 元気に会話できるか。(意欲)  集中して書けるか。(知識) 元気に言えるか。(表現)
展開 35分	Today's Point の提示  Communication Activity  本文内容理解 -reading -role-playing -check of understanding (row game)	Today's point を提示し、目標を明確にする。  (1)There is , There are を用いた疑問文とその答え方を確認し、ペアで練習させる。  (2)Worksheet( #41 )を配布し、ペアで会話して、お互いの絵の情報交換して互いの絵を完成する。 (3) row game : 絵の内容に関してオーラルで T / F、Q & A リズムよく音読させる。 Chorus reading, Buzz reading ペアで役割を決めて音読させる。自分の台詞は暗唱させる。ペアで skit 発表させる。	Today's point に興味を示す。  (1)基本文を用いて、疑問文と答え方の練習をペアで積極的に行う。自分でオリジナルの質問をつくる。 (2)ペアでの会話を通して、シートの絵の内容について情報を得て、絵を完成する。 (3)挙手をして内容に対する質問に答え、本文の内容を把握できているか確認する。 テンポよくイントネーションに気をつけて大きな声で音読する。 ペアで大きい声で暗唱、発表をする。	(1)基本文の用法を理解して、積極的に質問したり、答えているか。(理解) (2)意欲的に会話して絵を完成しようとしているか。(意欲)  (3)元気に答えているか。(理解) 意欲的に音読練習しているか。(意欲) ペアで協力して音読、暗唱、発表しているか。(意欲)
まとめ 5分	まとめ  Greeting	Worksheet ( #42 )を配り、内容に関する質問の答えを書かせる。( 3 分) 答え合わせをさせ自己評価させる。  See you.	絵をもとに Is there, Are there を用いた疑問文の答えをシートに書く。自己評価をする。  See you, Angel .	本日のポイントを理解しているか。(理解)  元気に挨拶できるか。

## 8 本時の板書計画

Monday, November 29 <sup>th</sup> Sunny	
Today's Point	Is there ~? Yes, there is.
	Are there ~? No, there aren't.
<div>Picture card</div>	Is there a guitar by the desk?
	Yes, there is. / No, there isn't.
	Are there cats on the bed?
	Yes, there are. / No, there aren't.

## 9 授業を終えて( 考察・成果と課題 )

全体的に意欲的に活動に取り組んでおり、本時の目標はほぼ達成できた。普段の授業から「読む、書く、聞く、話す」の4領域をバランスよく授業の中に取り入れているので、本時においてもすべての活動によく取り組めた。しかし、最後に書かせた英作文を確認すると、単数と複数のミスが目立った。今後も「書くこと」の活動を意識的に取り入れていくことを心がける。また、互いに学び合う学習は今後も継続する。